

信用保証委託契約書 ①

愛媛県信用保証協会 行

平成 23 年 2 月 14 日
西暦

※委託者・連帯保証人欄は必ず本人が自署のうえ、実印を押印願います

※必ず日付をご記入願います

委託者	本社または住所	②	松山市一番町4丁目1番地2
	フリガナ		カブシキガイシャ ホシヨウケンセツ
	法人名		株式会社 保証建設
	フリガナ		ホシヨウ タロウ
	氏名		保証 太郎
	氏名		保証 太郎
	氏名		保証 太郎

連帯保証人	住所	②	松山市一番町4丁目1番地2
	フリガナ		ホシヨウ タロウ
	氏名		保証 太郎
連帯保証人	住所		
	フリガナ		
	氏名		
連帯保証人	住所		
	フリガナ		
	氏名		

③

貴協会に信用保証協会法第20条に基づく信用保証を委託するについて、委託者および保証人は、次の借入要項および各条項を確約します。

なお、本契約は貴協会が保証を承諾し、金融機関に信用保証書を交付した日をもって成立するものとします。

[借入要項]

金融機関名	④ 松山銀行 (一番町 支店)										
借入形式 (該当項目を○で囲んでください)	① 証書貸付 2 手形貸付(イ 個別 ロ 極度) 3 手形割引 (イ 個別 ロ 極度) 4 当座貸越 (イ 貸付専用型 ロ 事業者カードローン) ⑤ 5 電子記録債権割引(イ 個別 ロ 極度(手形・電子記録債権両方の割引を含む)) 貴協会の審査により借入形式が変更された場合は、その借入形式を承認します。										
借入金額	⑥ <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px;">金</td> <td style="width: 20px;">1</td> <td style="width: 20px;">0</td> <td style="width: 20px;">0</td> <td style="width: 20px;">0</td> <td style="width: 20px;">0</td> <td style="width: 20px;">0</td> <td style="width: 20px;">0</td> <td style="width: 20px;">0</td> <td style="width: 20px;">0</td> </tr> </table> 円 (借入形式が2・3・5 のロ、および4の場合は極度額) 貴協会の審査により減額決定された場合は、その決定された金額を借入金額といたします。	金	1	0	0	0	0	0	0	0	0
金	1	0	0	0	0	0	0	0	0		

(契約条項裏面)

----- 協会使用欄 -----

保証番号	
------	--

信用保証委託契約書

信用保証委託契約は、「信用保証」についてお客様及び連帯保証人の方との信用保証協会との間に締結する基本契約です。

「信用保証委託契約書」は、2枚綴りの複写式となっております。

1枚目が協会提出用、2枚目がお客様控えとなります。金融機関および受付機関のご担当者は、受付の際必ずお客様控えを切り離し、お客様にお渡しください。

- ① 日付は必ずご記入ください。
- ② 印鑑証明書のとおり、住所・氏名を必ず自署・捺印してください。なお、法人の場合はゴム印を使用されて差し支えありません。ただし、(株)等の省略表記は用いず、株式会社〇〇等印鑑証明書のとおりご記入ください。
- ③ 連帯保証人欄が、不足する場合は、つぎ足してご利用ください。なお、つぎ足す場合はお客様、連帯保証人全員の実印にて割印をお願いします。
- ④ 金融機関名、支店名を正しくご記入ください。金融機関において、金融機関名、支店名のゴム印を使用されて構いません。支店名は勘定店となりますのでご注意ください。
- ⑤ 貸付形式が、「2 手形貸付」または「3 手形割引」の場合は、あわせて「イ 個別」・「ロ 極度」の該当項目を○で囲んでください。
- ⑥ 借入金額は、お申込金額をご記入ください。審査により減額された場合は、保証決定された金額が借入金額となりますが、信用保証委託契約書の借入金額の訂正は行いません。